

# 一管区水路通報第 1 4 号

平成 1 6 年 4 月 9 日

第一管区海上保安本部

=====  
第 8 4 項 北海道南岸 函館港・・・・・・・・・・沈木存在  
第 8 5 項 北海道南岸 浦河港・・・・・・・・・・防波堤延長工事  
第 8 6 項 北海道北岸 サロマ湖口・・・・・・・・・・固定杭灯復旧  
第 8 7 項 北海道北岸・・・・・・・・・・海洋調査  
第 8 8 項 北海道西岸 礼文島・・・・・・・・・・離岸堤復旧工事  
第 8 9 項 北海道西岸 留萌港・・・・・・・・・・水深減少  
第 9 0 項 北海道西岸 石狩湾北東方・・・・・・・・・・水質調査  
第 9 1 項 北海道西岸～津軽海峡西方・・・・・・・・・・海洋調査  
第 9 2 項 北海道周辺・・・・・・・・・・海洋速報  
=====

記事中、特に指定のない経緯度は、世界測地系(WGS-84)による値です。

水路通報の内容については、インターネット及びFAXで入手出来ます。

インターネットアドレス <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/tuho/index.html>

FAX番号 0134-32-9319 (情報ボックス)

100#:最新号、1～50#:バックナンバー (数字は号数)  
0134-27-6190 (ポーリングサービス)

一管区水路通報や水路図誌に関するお問い合わせは下記へどうぞ。

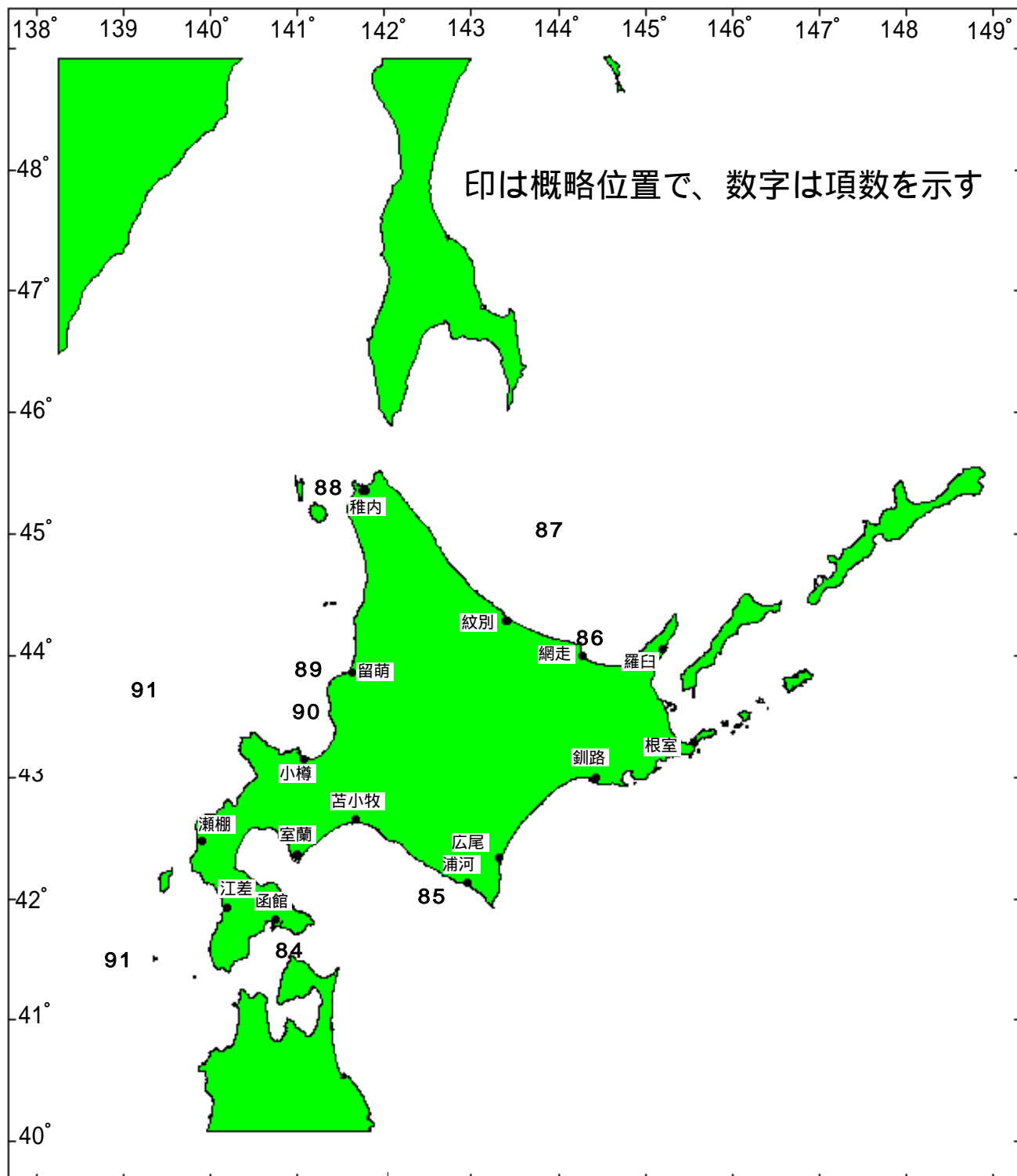
=====  
第一管区海上保安本部海洋情報部 監理課 情報係

〒047-8560 小樽市港町 5 番 3 号小樽港湾合同庁舎(5階)

TEL(0134)27-0118(内線2515) FAX(0134)32-9301

メールアドレス [sodan1@jodc.go.jp](mailto:sodan1@jodc.go.jp)  
=====

# 索引図



16年84項 北海道南岸 - 函館港、第1区、第2区 沈木等存在

下図に示す地点に沈木存在等による浅所存在、水深減少あり。

- 位置 (1) 41-46-46.0N 140-43-06.3E 水深8.8m 沈木存在  
(2) 41-46-36.1N 140-42-57.4E 水深9.8m 水深減少  
(3) 41-46-26.4N 140-43-00.5E 水深8.0m 鉄片存在

海図 W6

- 備考 (1) 沈木 長さ約7m、直径約0.7m、海底からの高さ約0.5m  
(2) 鉄片 7m×4m、海底からの高さ約0.6m

出所 第一管区海上保安本部海洋情報部



16年85項 北海道南岸 - 浦河港 防波堤延長工事等

下図に示す区域で、防波堤延長工事、ケーソン仮置が実施される。

期間 平成16年4月10日～12月10日の日出～日没

区域 下記4地点を順に結ぶ線で囲まれる区域（防波堤延長工事）

- (1) 42-09-55.3N 142-45-22.6E  
(2) 42-09-59.2N 142-45-33.9E  
(3) 42-09-54.0N 142-45-19.7E  
(4) 42-09-55.8N 142-45-20.5E

下記4地点を順に結ぶ線で囲まれた区域（ケーソン仮置場）

- (5) 42-10-02.0N 142-45-39.3E  
(6) 42-09-50.5N 142-45-22.2E  
(7) 42-10-03.8N 142-45-29.7E  
(8) 42-10-06.5N 142-45-35.0E

海図 W30

標識 区域を示す位置に赤旗ボンデン・標識灯設置

出所 浦河海上保安署



16年86項 北海道北岸 - サロマ湖口 固定杭灯復旧

一管区水路通報15年49号573項削除

アイスブーム(防氷ネット)の撤去に伴い、一時休止していた下記固定杭灯は復旧された。

- 名称 (1) サロマ湖港防氷堤第1号固定杭灯 (44-10-35.6N 143-46-46.9E概位)  
(2) サロマ湖港防氷堤第2号固定杭灯 (44-10-32.1N 143-46-46.4E概位)  
(3) サロマ湖港防氷堤第3号固定杭灯 (44-10-28.6N 143-46-46.7E概位)  
(4) サロマ湖港防氷堤第4号固定杭灯 (44-10-25.1N 143-46-47.8E概位)  
(5) サロマ湖港防氷堤第5号固定杭灯 (44-10-21.8N 143-46-49.6E概位)  
(6) サロマ湖港防氷堤第6号固定杭灯 (44-10-19.1N 143-46-52.9E概位)  
(7) サロマ湖港防氷堤第7号固定杭灯 (44-10-17.4N 143-46-57.2E概位)  
(8) サロマ湖港防氷堤第8号固定杭灯 (44-10-16.9N 143-47-02.0E概位)  
(9) サロマ湖港防氷堤第9号固定杭灯 (44-10-17.7N 143-47-06.9E概位)  
(10) サロマ湖港防氷堤第10号固定杭灯 (44-10-19.7N 143-47-11.0E概位)  
(11) サロマ湖港防氷堤第11号固定杭灯 (44-10-22.0N 143-47-14.7E概位)  
(12) サロマ湖港防氷堤第12号固定杭灯 (44-10-24.7N 143-47-17.9E概位)  
(13) サロマ湖港防氷堤第13号固定杭灯 (44-10-27.8N 143-47-20.4E概位)  
(14) サロマ湖港防氷堤第14号固定杭灯 (44-10-31.1N 143-47-22.3E概位)

海図 W1039

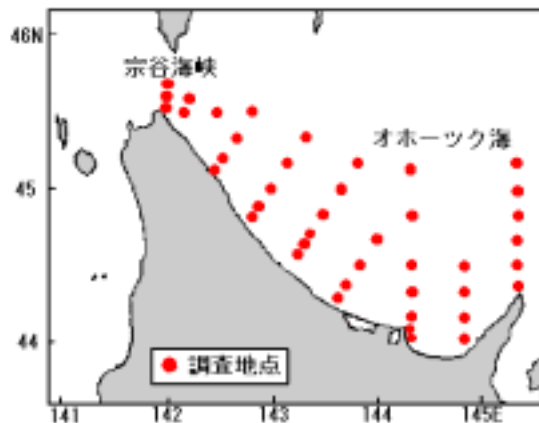
参考書誌 411 0410.31～0410.39、0410.85～0410.89

出所 紋別海上保安部航行援助センター

16年87項 北海道北岸 - 海洋調査

下図に示す区域で、調査船「北洋丸」による海洋調査が実施される。

期間 平成16年4月19日～23日  
海図 W37  
出所 北海道立中央水産試験場  
[世界測地系 WGS-84]

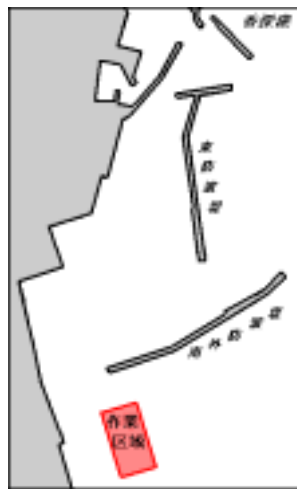


16年88項 北海道西岸 - 礼文島、香深港 離岸堤復旧工事

下図に示す区域で、離岸堤復旧工事が実施されている。

期間 平成16年7月20日までの日出～日没  
区域 下記4地点を順に結ぶ線で囲まれる区域  
(1) 45-17-27.5N 141-02-57.1E  
(2) 45-47-27.8N 141-03-02.6E  
(3) 45-17-21.4N 141-03-03.4E  
(4) 45-17-21.0N 141-02-57.9E

海図 W1043  
出所 稚内海上保安部



16年89項 北海道西岸 - 留萌港、第3区 水深減少

下図に示す区域で、海図記載水深より最大2.5m減少している。

区域 下記4地点を順に結ぶ線と陸岸で囲まれる区域  
(1) 43-57-34.3N 141-37-56.7E (岸線上)  
(2) 43-57-34.2N 141-37-57.3E  
(3) 43-57-18.8N 141-37-52.8E  
(4) 43-57-18.9N 141-37-52.2E (岸線上)

海図 W1046  
出所 留萌海上保安部



16年90項 北海道西岸 - 石狩湾北東方 水質調査

下図に示す位置で、水温・塩分測定、採水・沈降粒子測定調査作業が実施されている。

期間 平成17年3月31日までの日出～日没

位置 下記3地点で作業船により実施

(1) 43-30N 141-20E

(2) 43-35N 141-15E (旗竿・レーダーリフレクター設置)

(3) 43-30N 141-20E

海図 W28

備考 (1)(3)水温・塩分測定

(2)水温・塩分測定及び採水・沈降粒子調査

出所 小樽海上保安部



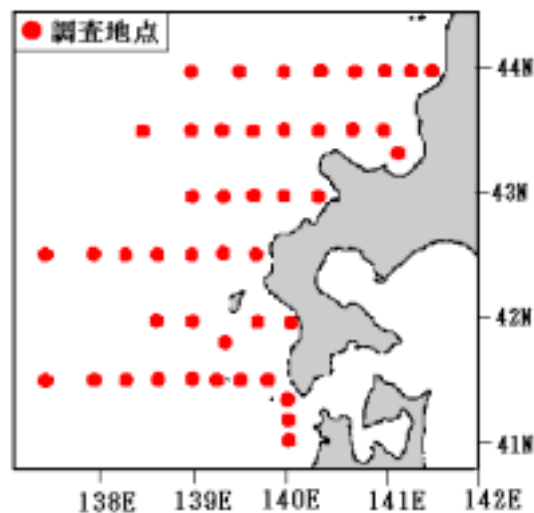
16年91項 北海道西岸～津軽海峡西方 海洋調査

下図に示す区域で、調査船「おやしお丸」による海洋調査が実施される。

期間 平成16年4月13日～22日まで

海図 W41、W43

出所 道立中央水産試験場



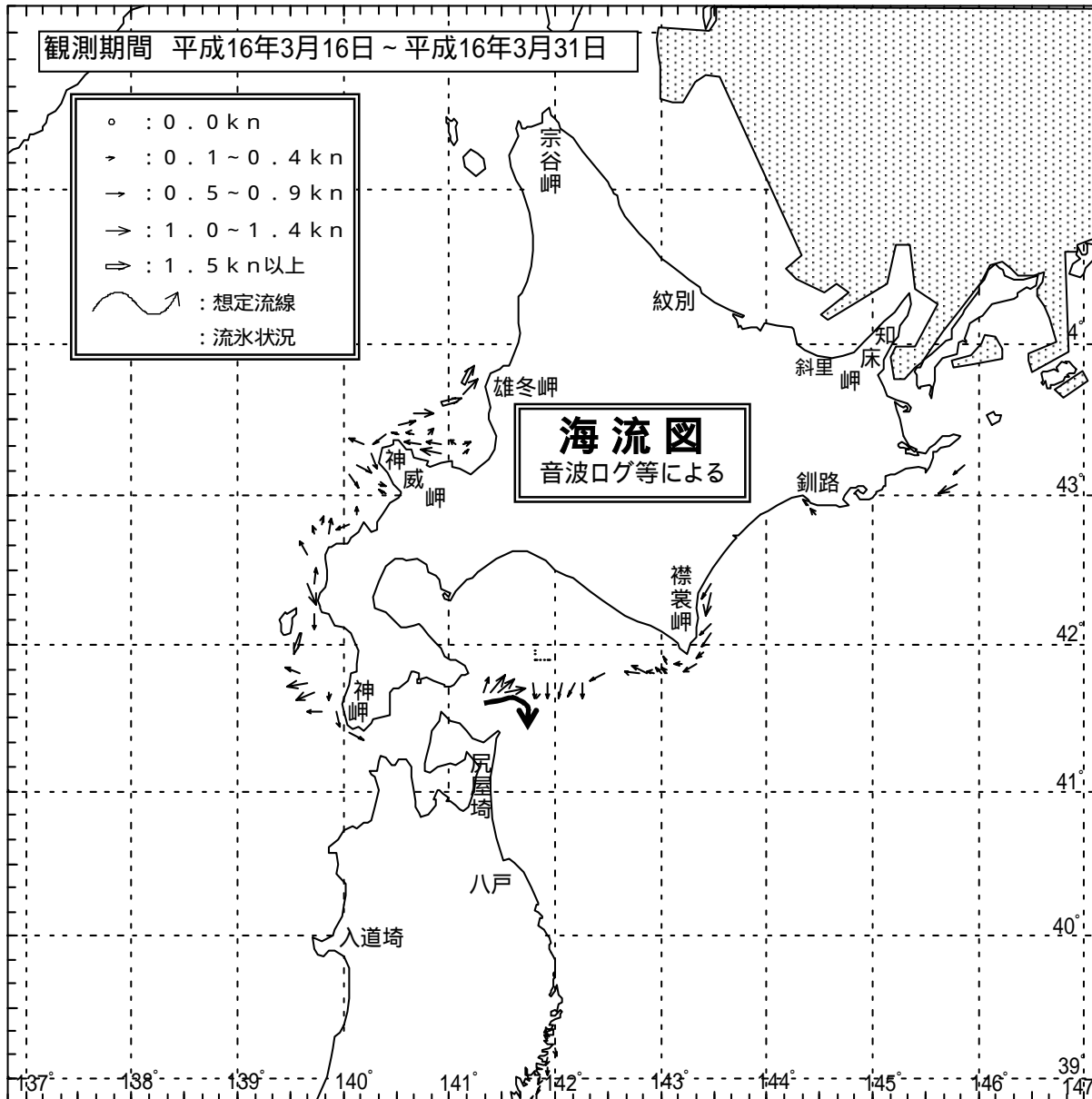
16年92項 北海道周辺 海洋速報

平成16年3月中旬～平成16年3月下旬の観測による北海道周辺の海流概況は別紙のとおりである。

出所 第一管区海上保安本部海洋情報部

# 第一管区海洋速報

平成16年6号(4月5日発行)  
第一管区海上保安本部



## 海況

表面水温1度台の親潮系水が襟裳岬の南約60海里付近まで達している。  
津軽暖流は東経141度40分付近まで張り出した後南下している。

3月30日現在の流氷状況

最新の流氷情報は流氷情報センターのホームページ  
<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/>  
をご覧ください。

## 資料出所

漁業情報サービスセンター  
NOAA  
気象庁  
海上保安庁

第一管区海上保安本部  
海洋情報部海洋調査課

問い合わせ先

TEL 0134-27-0118 (内線2536)  
E-mail kaisyo1@jodc.go.jp

観測期間：平成16年3月16日～3月31日

